

自治体の景観まちづくりの技術支援 に関するセミナー

～景観まちづくりを支える新しい仕組みづくり～

2017年10月23日(月) 14:15-17:30 @かでの2.7

主催：国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所

人口減少時代が実感されるようになって
きました。はたして今までどおりのやり方で
これからのまちづくりは大丈夫でしょうか？



地方には課題が山積みです。

地方創生、人口減少や高齢化への対応、産業振興、中心市街地活性化、地域の魅力向上、、、
公共事業やまちづくりに際して検討・考慮しなければならない事項は増えるばかりです。

予算も限られる中、小規模な投資や改善の積み重ねや多主体の協力によって、地域の魅力や活力をうまく
引き出していく視点も必要でしょう。

そのような中、地方自治体内（インハウス）に非常勤などの職員として、景観やまちづくりに関する専門家を
監修者（スーパーバイザー）として迎え、継続的・日常的・分野横断的・総合的に自治体の事業や施策に
関われるような体制を築く自治体が現れてきました。そのような専門家（インハウス・スーパーバイザー）
は、地域に根ざし、地域や行政の内外で起きていることをつぶさに把握し、豊富な知見を生かして提案や
調整を行い、まちづくりの課題解決や目標達成に貢献しています。

今回のセミナーでは、そのようなまちづくりを実践されているお三方を講師としてお招きし、最先端の取組
み事例を紹介いただくとともに、今後のまちづくりのあり方について議論をしてみたいです。

講師



山本慎一郎
YAMAMOTO Shinichiro

一般社団法人RCF マネージャー
京都府久御山町 地方創生政策アドバイザー*
奈良県明日香村 政策監 (2015-16年度) *
* 内閣府地方創生人材支援制度による派遣



高尾忠志
TAKAO Tadashi

九州大学
持続可能な社会のための決断科学センター 准教授
長崎市 景観専門監
(2013年度-)



尾崎信
OSAKI Shin

愛媛大学 講師
松山アーバンデザインセンター
ディレクター

Keywords

景観まちづくり、
公共事業、公共空間整備、
日本版シティマネージャー、
ISV(インハウス・スーパーバイザー)
UDC(アーバンデザインセンター)、
地方創生、将来ビジョン、

